

## 〔知的財産権法部〕

令和3年度における知的財産権法部の活動の概要は次のとおりである。  
なお、令和2年度末の活動も併せて報告する。

当部では、原則として毎月第2火曜日に定例部会を開催し、知的財産権法に関する最新の判決例の紹介や法改正の動向等を含め、部内外の報告者より報告していただき、その報告に基づいて出席部員間で議論を深めて研究している。本年度は部員のほか、知的財産権分野の著名な大学教授及び東京地裁判事をお招きし、大変興味深い御報告と、これに基づいた活発な議論が行われた。

### 1 定例部会

- ① 令和2年12月8日(火) 午後6時～8時  
講師 東京大学大学院法学政治学研究科 田村 善之 教授  
論題 特許法の先使用権－事業の準備・発明の同一性・実施形式の変更等について－
- ② 令和3年2月9日(火) 午後6時～8時  
講師 当部部員 木村 育代 弁護士  
第一東京弁護士会 寺前 翔平 弁護士  
論題 令和2年商標・意匠・不正競争判決の概観
- ③ 令和3年3月9日(火) 午後6時～午後8時  
講師 第一東京弁護士会 小林 利明 弁護士  
論題 令和2年著作権法関係裁判例紹介
- ④ 令和3年4月13日(火) 午後6時～午後8時  
講師 当部部員 高橋 元弘 弁護士  
論題 令和2年特許侵害訴訟の概況
- ⑤ 令和3年5月11日(火) 午後6時～午後8時

講師 当部部員 井上 義隆 弁護士 新藤 圭介 弁護士

論題 令和2年特許審決取消訴訟の概況

- ⑥ 令和3年6月8日（火）午後6時～午後8時

講師 一橋大学大学院法学研究科 井上 由里子 教授

論題 商標関係の立証手段としての需要者アンケートの技法

- ⑦ 令和3年7月14日（水）午後6時～午後8時

講師 立命館大学法学部法学研究科 宮脇 正晴 教授

論題 非伝統的商標の登録要件と保護範囲

- ⑧ 令和3年9月13日（水）午後6時～午後8時

講師 東京大学大学院法学政治学研究科 田村 善之 教授

論題 2019年改正意匠法の解説

- ⑨ 令和3年10月12日（火）午後6時～午後8時

講師 東京地方裁判所民事第47部 部総括 田中 孝一 判事

論題 均等と客観的外形的表示

- ⑩ 令和3年11月9日（火）午後3時～午後5時

一般社団法人日本知的財産協会特許第2委員会第2小委員会との  
コラボ検討会

論題 数値限定発明 記載要件

## 2 選択型実務修習開催

当部は司法修習（第73期）の東弁、一弁及び二弁が同時開催する選択型実務修習「知的財産関係の実務」を担当した。同修習は令和2年10月26日（月）から10月30日（金）までの日程で実施され、知的財産権各法の演習、特許庁審判手続に関する講義、日本マイクロソフト（株）・JASRACによるWeb講義、知財高裁審理の期日傍聴などの多様なプログラムが提供された。

文責 井上義隆

部長＝深井俊至、副部長＝牧野知彦、藤田晶子、  
事務局長＝井上義隆、事務局次長＝服部謙太郎